

第2回次世代保障措置に関する国際会議の日程
Second International Meeting on Next Generation Safeguards

10月26日(月)

9時15分～ 9時45分 登録

9時45分～10時15分 開会挨拶

(日本側) 文部科学省文部科学審議官 森口 泰孝

(米国側) DOE 国家核安全保障庁 (NNSA) 長官 トマス・ダゴスティーノ

10時15分～10時45分 基調講演

内閣府原子力委員会委員長 近藤 駿介 氏

(これ以降の日程は保障措置手法等の情報が含まれるため非公開とさせていただきます。)

・パネルディスカッション

IAEA 及び各国の保障措置戦略、人材強化・基盤整備等

10月27日(火)

・パネルディスカッション

保障措置概念・手法、保障措置技術開発等

・全体会合

・議長総括

(※1) 保障措置：プルトニウム、ウラン等の核物質が核兵器等に転用されていないことを確認するための措置。我が国においては、国際原子力機関 (IAEA) が国内の全ての核物質について核兵器等に転用されていないことを査察等によって確認している。なお、核兵器の不拡散に関する条約 (NPT) 第3条において、各非核兵器国は、保障措置を受諾し、IAEA との保障措置協定を締結することが定められている。

(※2) 次世代保障措置イニシアティブ (NGSI : Next Generation Safeguards Initiative) : 将来の持続可能な保障措置のための基盤の整備や技術開発、人材の強化等を通じて、国際社会が連携して IAEA の保障措置を強化していくことを目的とし、2007年10月に米国 DOE が立ち上げを提唱。2008年9月に第1回国際会議をワシントン D.C.にて開催。

【リコッティのご案内】



テクノ交流館リコッティ

〒319-1118 茨城県那珂郡東海村舟石川駅東三丁目1番1号

TEL 029-306-1155 FAX 029-282-1166

HP アドレス <http://www.jaea.go.jp/04/ricotti/>

電車: 上野駅から JR 常磐線特急ひたちで約 90 分。JR 東海駅下車、東口から徒歩 3 分。

車: 常磐自動車道那珂インター、日立南太田インターから国道 6 号、約 20~30 分

※駐車場に限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

第2回次世代保障措置に関する国際会議 取材登録用紙

FAX : 03-6734-4032

文部科学省保障措置室 宛

取材可能セッション :

10月26日(月) 9:45 開会挨拶

10:15 基調講演

(当日は、社名入り腕章の携帯をお願いいたします。)

貴社名・所属			
担当者			
ご連絡先	住所		
	TEL		FAX
	E-mail		
媒体名			
取材人数	名(ペン 名 / スチール 名 / VTR 台 / その他 台)		
希望席数	席		
備考			

申込み締め切り : 平成21年10月23日(金) 17時